

2023年度

奈良看護大学校

推薦入学試験 問題

国語総合

注意事項

- 1 試験監督の指示があるまで問題を開いてはいけません。
- 2 試験問題は、問題1から問題18までです。試験時間は45分です。
- 3 問題冊子、解答用紙には必ず受験番号と氏名を記入し、解答用紙の受験番号欄には正確にマークしてください。
- 4 解答は、①～⑤の選択肢から正解を一つ選び、解答用紙の該当する番号をマークしてください。二つ以上マークした場合には誤りとなります。
- 5 マークは解答用紙の「マークの方法」の「良い例」のように丁寧に塗りつぶしてください。
- 6 試験中に問題の落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて試験監督に知らせてください。
- 7 問題冊子と解答用紙は回収します。室外への持ち出しは禁止します。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(問題は次のページから始まる)

第1問 次の各問いに答えよ。

問題1 次の傍線部の漢字の読み方が正しいものを一つずつ選択せよ。

- (1)
- ① 修学旅行ではグループで、京都の寺院を巡(めぐ)った。
 - ② 長引く通信障害は、当社の信用を失墜(しったい)させた。
 - ③ 彼女は苦渋(くじる)の表情をにじませてこちらを見た。
 - ④ 昨春に急逝(きゅうせい)した漫画家の記念碑が完成した。
 - ⑤ 大震災で散逸(さんめん)した部下が一堂に会した。
- (2)
- ① すべての権限は、相手の掌中(しょうちゅう)にある。
 - ② 彼はコンテストで、頑強(げんきょう)な身体を披露した。
 - ③ 中期経営計画の完遂(かんつい)を目指して、まい進する。
 - ④ テレビでは震災の深刻さが如実(じょじつ)に放送されていた。
 - ⑤ 師匠の読書遍歴(りれき)に、多くの人が目を見張った。

問題2 次の傍線部の漢字が間違っているものを一つずつ選択せよ。

- (1)
- ① 家賃の滞納を催促する書面を送付した。
 - ② 「芥川賞」と「直木賞」は日本の文学賞の双壁である。
 - ③ デパートの催事に向くのは3年ぶりである。
 - ④ 展望台から見下ろす街並みの眺望に圧倒された。
 - ⑤ 映画が佳境に入ると、皆がスクリーンに釘付けになった。
- (2)
- ① 捜査の情報提供を呼びかけるため、懸賞広告が出された。
 - ② その大臣は誠実さと清廉さで評価を得ている。
 - ③ 昔、飛行機の墜落事故があったらしい。
 - ④ 地域活動に貢献した住民へ表彰が行われた。
 - ⑤ 株価を決める要因の一つに、企業の業積がある。

(3) ① 姉に内緒で遊園地に出かけた。

② 将来就きたい職業は、まだ漠然としている。

③ 長時間労働の弊害として健康問題がある。

④ 組織の垣根を超えて業務改善に取り組んだ。

⑤ 少子高齢化は過疎にも影響を及ぼしている。

問題3 次の傍線部と同じ漢字を使うものを一つずつ選択せよ。

(1) この建物には先祖代々からの深いイン縁がある。

① 彫刻家のロダンは、イン象派として有名な芸術家である。

② イン火の原因は、ファンヒーターに落下した洗濯物だった。

③ 社員を総動インしてボランティア活動に出向いた。

④ 物価高の誘インとして、エネルギー価格の上昇がある。

⑤ 彼はイン気な性格と陰口を言われている。

(2) さまざまな事情をカン案し、実施を見送ることとした。

① 彼女の歌声は誰もが酔いしれるほど、圧カンだった。

② カン当した息子に会いたいと、父は病床から強く願った。

③ 一方的な契約の不履行は、極めて遺カンである。

④ 新車の購入時に、印カン証明書の提出を求められた。

⑤ 当該事業は国から都道府県に移カンされた。

(3) 近所のマンションで大キ模な修繕工事が始まった。

① 保護責任者遺キの容疑により、犯人が逮捕された。

② キ遇なことに二人の親友から同時に連絡があった。

③ 海外からの要人にキ害をほめかす文書が届いている。

④ 憲法は法体系の最も上位に位置する最高法キである。

⑤ 先の選挙では、キ日前投票を利用して一票を投じた。

問題4 次の慣用語、四字熟語または故事成語の意味として正しいものを一つずつ選択せよ。

(1) 足元から鳥が立つ。

- ① 退屈な気持ちを抑えること。
- ② 身近なところで、思いがけない事件が起こること。
- ③ 非常においしいことのとえ。
- ④ 一度うまくいった経験や出来事を忘れず、次にも同じことを期待すること。
- ⑤ 役に立たないこと。

(2) 長いものは巻かれる。

- ① 目上の人や勢力のある人には争うより従っている方が得である。
- ② 物事は、人に教わるよりも自分で直接体験してゆく方が身につくこと。
- ③ 現状だけで判断せず、将来を期待して気長に見ること。
- ④ 事の成否は自分ではどうにもできないと思ひ、成り行きに任せること。
- ⑤ 成功するか失敗するか分からないが、思い切つてやってみること。

(3) 大山鳴動

- ① ただ一つだけで、ほかに類がないこと。
- ② 大騒ぎすること。
- ③ つまらない技能やくだらない芸しかない人のたとえ。
- ④ すぐれた人物がようやく活躍の場を得ること。
- ⑤ 非常に近い距離のたとえ。

(4) 悪事千里

- ① はなはだしく人の道からはずれた、とんでもない悪事。
- ② 誰もが怒りに思うほどの、悪事や悪さ。
- ③ 結託して悪事を行うこと。
- ④ 悪い評判やうわさは、遠く離れているところまでも、またたくまに知れ渡るといふこと。
- ⑤ よい行いを勧め、悪事を懲らしめること。

問題5 次の意味に該当する慣用句または四字熟語として正しいものを一つずつ選択せよ。

(1) 非常に細かいことを問題にして、いちいち指摘すること。

- ① 数寄を凝らす。
- ② 重箱の隅をつつく。
- ③ 隅に置けない。
- ④ 抜け目がない。
- ⑤ 目を配る。

(2) ずばぬけた才能を持ち、頭角を現す人は、なにかと人にねたまれたり憎まれたりしがちだというたとえ。

- ① 異彩を放つ。
- ② 才に溺れる。
- ③ 片鱗を示す。
- ④ 能ある鷹は爪を隠す。
- ⑤ 出る杭は打たれる。

(3) 他の事に心を乱されず、ただ一つの事に心を集中させて打ち込むさま。

- ① 一心不乱
- ② 鵜目鷹目
- ③ 上下一心
- ④ 冥冥之志
- ⑤ 一球入魂

問題6 「オーソドックス」の意味として正しいものを一つ選択せよ。

- ① 意見の一致。
- ② 正統的・伝統的であるさま。
- ③ 行動計画。
- ④ 洗練されているさま。
- ⑤ 冷静で感情におぼれないさま。

問題7 「いつもの手順。日課」を意味する語句として正しいものを一つ選択せよ。

- ① カルチャー
- ② リフレッシュ
- ③ コーディネート
- ④ ルーチン
- ⑤ ニーズ

問題8 「手腕」の同意語として最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 腕力
- ② 行使
- ③ 技量
- ④ 発揮
- ⑤ 武力

問題9 「巧妙」の反意語として最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 大胆
- ② 突出
- ③ 圧倒
- ④ 博識
- ⑤ 稚拙

問題10 傍線部の言葉の使い方が正しいものを一つ選択せよ。

- ① 看護師試験に標準を合^レわせて勉強を進める。
- ② 彼女は実に目端が利^レく人だ。
- ③ 強^レいては事を仕損^レずる。
- ④ せ^レちがない世の中にな^レったものだ。
- ⑤ 主人公は嵐に遭^レ遇し、海^レのもずくとな^レったとされている。

第2問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

読書には人間教養のためのものと、(ア)社会において分担すべき職能のためのものとある。後者に関してはその種類が多様であるのと、技術知の習得に関するもので、特に挙げてあげつらうことができない。ただこの場合において一、二の注意を述べるなら、職能に関する読書はその部門の全般にわたる鳥瞰ちようかんが欠くべからざるものであるが、そのあいだにもおのずと自分の特に関心し、選ぶ種目への集注的傾向が必要である。何事かを好み、傾くということがそのことへの愛と練達との基礎だからである。「この一技につながる」という決意は人間的にも肝要なものである。またそれとともに、職能というものは真摯にラディカルに従事して行けば、必ず人生哲学的な根本問題に接触してくるものである。医者を生と、精神の課題に、弁護士は倫理と社会制度の問題に、軍人は民族と国際協同の問題に接触せずにはおられない。その最も適切な例証は、最近に結成せられた「産業技術連盟」の声明書である。それは純粹に専門的な技術家のみを結社であるが、技術は社会的・政治的問題と関連することなしには、その技術の任務と成果とをとげることができないと宣言しているのである。(A)

がここでは特に人間教養のための読書に重点をおいて説述したい。それは職能の何たるを問わず、何人もその人格完成を願う精進しなければならないからである。

私は青年学生が人生の重要問題に関する自らの「問い」をもって読書することをすすめたい。生に真摯であれば「問い」がないはずはない。そして「問い」こそ自発的に読書への欲求を促すものである。法然はその「問い」の故に比叡山で一切経をみたびも閲読したのである。(B)

書物は星の数ほどある。しかしかような「問い」をもってたち向かうとき、これに適切に答え得る書物はそれほど多いものではないのである。(イ) そのほなはだ少ないのに意外の感を持つであろう。(C)

かくして「問い」はおのずと書物を選ばしめる。自らの「問い」なくして手当たり次第に読書することは、その割合いに効果乏しく、また批判の基準というものが立ちがたい。

自ら問いを持ち、その問いが真摯にして切実なものであるならば、その問いに対する解答の態度が同様なものである書物を好むであろう。まず問いを同じくする書物こそ読者にとって良書なのである。かような良書の中で、自分の問いに、深く、強く、また行きわたって精細にこたえてくれる書物があるならば、それは愛読書となり、指導書となるであろう。(ウ) かような愛読書ないし指導書は一生涯中数えるほどしかないものである。

(エ) 私にとつては、テオドル・リップスの『倫理学の根本問題』はかような指導書の一つであった。かような指導書を見出したときには、これを取りかえし、幾度となく熟読し、玩味し、その解答を検討すべきである。手垢に汚れ、ページがほどけるほど首引きするこそ指導書である。広く読書することも必要であるが、指導書を精読することは一層大切である。

それは問題の所在と、その難点とを突き止め、これが解決の方法を示唆するものだからである。たとい満足な解決が与えられなくとも、解決の方法をつくし、その難点と及び限界とを良心的に示してくれるならば、われわれは深き感謝を持たねばならぬ。徹頭徹尾会心の書というものはあるものではない

い。⑩

私の場合でいえば、リップスの倫理学も私には充全な満足を与えてはくれなかった。かえって倫理学というものの限界と、失望とを私に与えた。私はこの書を反復熟読し、それを指導原理として私の実践生活を規範しようとしたが、しかし結局はそれも破綻して、私は倫理学以上の、「善悪を横に截る道」を求めて、宗教的方法の探求へと向かったものであった。

がここでいいたいのは、かような指導書の精読ということである。かような指導書を発見するには、自分の生の問いを抱いて、その問いを同じくし、解決を与えんと擬する書物を捜せばいいのである。⑪

下宿を捜すにも実際にかような仕方、要求の条件に適合するものを、数多くの中から選んだわけである。

同一人にとっても、問いの所在ならびに解決方途の異なるにしたがって、かような指導書もまた推移していく。私にとってはそれはカルル・ヒルティの『眠られぬ夜のため』であった時期もあった。『歎異鈔』であった時期もあった。禅宗の普覚大師ノ書であったときもあった。中山みき子の『みかぐら歌』であったときさえあるのである。

かような時期においては反復熟読して暗記するばかりに読み味わうべきものである。

(オ) 一度通読しては二度と手にとらぬ書物のみ書庫にみつめることは寂寞である。

しかしながら前にも述べた如く、良書とは**(カ)** 自分の抱く生の問いにこたえ得る書物のみではなく、生の問いそのものをも提起してくれるものはさらに良書ではある。「いかに問うか」ということは素質に属する。天才は常人よりもっと深く、高く、鋭く問い得る人間である。常人が問わずしてみずすことを天才は問い得るのである、林檎はなぜ地に落ちるか？ これはかつてニュートンが問うまで常人のものではなかった。財の私的所有ならびに商業は倫理的に正しきものなりや？ マルクスが問うてみせるまで、常人はそれほどにも自分らの禍福の根因であるこの問いを問うことができなかった。

天才の書によってわれわれは自分の力では開き得ない宇宙と人間性との奥深き扉をのぞき得るのである。それは最も深き意味での人間教育である。真と美とモラルの高みへとわれわれを引き上げてくれるのである。かような人間教育をなし得る書物こそ最良の書であり、青年がたましいを傾けて愛読すべきものである。

（倉田百二「学生と読書——いかに書を読むべきか——」による）

問題 11 次の文は本文の一部である。最も適当な挿入場所はどこか。文中の(A)～(E)のうちから一つ選択せよ。

かような事情である故、職能の習得のための読書もまた一般人生哲学的な課題のための読書と結びつかずにはおられないのである。

- ① (A)
- ② (B)
- ③ (C)
- ④ (D)
- ⑤ (E)

問題 12 傍線部(ア)「社会において分担すべき職能のためのもの」とあるが、それはどのようなことであるか。最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 限定的な専門職に就く際に必要となる、その技術知を習得するための読書。
- ② ある職業に従事する際に、その部門全般の一般的な知識を把握するための読書。
- ③ その職能における知識全般を学びつつ、特に関心のある分野の知を深めるための読書。
- ④ その職能が接触する、人生哲学的な問題について理解するための読書。
- ⑤ 技術知の習得に向け、まずは社会的・政治的な問題について把握するための読書。

問題 13 空所(イ)に当てはまる語句として最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① むしろ
- ② また
- ③ たとえば
- ④ だから
- ⑤ そして

問題 14 傍線部(ウ)「かような愛読書ないし指導書」とあるが、これに関する筆者の考えとして正しいものはどれか。最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 自らの人生の重要問題に関する「問い」に対して、より多くの解答を提示してくれる書物である。
- ② 自らの切実な「問い」に答え得る数少ない書物の中でも、深く、精細に答えてくれる一握りの書物である。
- ③ 生に関する「問い」に対し、満足な解決を与えてくれるものであり、精読すべき書物である。
- ④ 自らと「問い」を同じくし、その解答の態度も似た傾向にある書物であり、それらのみを幾度となく熟読すべきだ。
- ⑤ 個人の職能や教養に応じて「問い」は人それぞれであるため、自分と「問い」を同じくする書物ははなはだ少ない。

問題 15 空所(エ)に当てはまる語句として最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① ただ
- ② しかしながら
- ③ そこで
- ④ あるいは
- ⑤ たとえば

問題 16 傍線部(オ)「一度通読しては二度と手にとらぬ書物のみ書庫にみつることは寂寞である」とあるが、それはなぜか。最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 同じ本を何度も読み味わうことではじめて「問い」への満足な解決方法が分かるから。
- ② 指導書は幾度となく熟読することで、解答の見え方が変化するものだから。
- ③ 蔵書が沢山あっても、繰り返し精読するような愛読書、指導書にいまだに巡り合えていないことを意味するから。
- ④ 同じ個人でも時間の経過によって「問い」や解決方法は異なるので、指導書探しは無駄であるから。
- ⑤ 自らの「問い」に答え得る幾つかの書物のうち、どの条件で切り取るかによって最適な指導書は変化するから。

問題 17 傍線部(カ)「自分の抱く生の問いにこたえ得る書物のみではなく、生の問いそのものをも提起してくれるものはさらに良書ではある」とあるが、それはなぜか。最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 「いかに問うか」は素質であり、常人が見過ごす「問い」を問うた天才の書はわれわれの人間性を高めてくれるから。
- ② 天才の問いはわれわれ常人の問いを網羅するため、天才の問うた書を読めば自らの「問い」への解答も導けるから。
- ③ 宇宙にまで「問い」を問い得るのが天才の書であり、常人の思考に及ばない広い世界を見ることが出来るから。
- ④ 生の問いは個人の人間性や知識の量によって異なり、それらがより優れた天才の書はわれわれを高めへと引き上げるから。
- ⑤ 多くの青年がたましいを傾け愛読した古き良き天才の書は、万人に重なるような「問い」を提示してくれるから。

問題 18 本文の内容と合致するものとして最も適当なものを一つ選択せよ。

- ① 読書には人間教養のためのものと職能のためのものがあるが、前者がより求められる。
- ② 書物を選ぶ基準なくして手当り次第に読書することは、まったく効果がない。
- ③ 自分と「問い」を同じくし、それに精細に答え得る指導書であっても、完璧であるとは限らない。
- ④ 自らの「問う」能力を高めるためには、あらゆる分野の天才の書を読むべきだ。
- ⑤ ニュートンやマルクスも、自らの「問い」に答え得る書物を読む中でより高度な「問い」を導いた。